

# 石田学園創立100周年

## 石田学園創立100周年記念事業

### ●「書物のルネサンス」展

- 開催期間：平成19年10月3日(水)～14日(日)
- 開催時間：午前10時～午後7時(14日最終日は午後3時で閉館)
- 会場：旧日本銀行広島支店(広島市中区袋町5-21)
- 入場無料：どなたでもお気軽にご来場ください(駐車場なし)

### ●100周年記念講演会・記念音楽会

- 開催日：平成19年10月8日(月)
- 開催時間：午後1時30分～午後4時(予定)
- 会場：広島国際会議場フェニックスホール(広島市中区中島町1-5)
- プログラム：
  - 記念音楽会 午後1時30分～午後2時20分(予定)
  - 演奏：広島交響楽団(佐藤四重奏)
  - 演奏題目：モーツァルト：ディヴェルティメントニ長調K.136から一楽章、エルガー：愛の挨拶、モンティ：チャルダッシュ、葉加瀬太郎：「情熱大陸」～メインテーマ ほか
  - 記念講演会 午後2時30分～午後4時(予定)
  - 講師：二宮清純氏(スポーツジャーナリスト)
  - 講演テーマ：「人を見つめ 人を伸ばす」
- お申し込み：8月下旬より受付を開始する予定

### ●紙園・興動寮 ～培った人間力～

- 開催日：平成19年10月21日(日)
- 開催時間：午前11時～午後5時
- 会場：広島経済大学興動館(広島市安佐南区紙園5丁目1-27)
- 内容：
  - ・センターステージでの各種パフォーマンス(1部～3部)
  - ・スタンパブリック、朝市、屋台、お茶会、興動館プロジェクト展示、100周年記念ムービー、お化け屋敷、流しそらめ、エスキーツニス、工作コーナー ほか
- 入場無料：どなたでもお気軽にご来場ください(駐車場なし)

### ●NIBES国際シンポジウム

- 開催日：平成19年10月29日(月)
- 開催時間：午後1時30分～午後4時
- 会場：オリエンタルホテル広島(広島市中区中田町6-10)
- プログラム：
  - 基調講演 テーマ「企業はどのような人材を求めているのか」
  - シンポジウム テーマ「国際ビジネス・経済関係教育機関における国際人の育成にどのような取り組みが必要か」
- 入場無料：どなたでもお気軽にご来場ください(駐車場なし)

### ●第1回広島経済大学ホームカミングデー

- 開催日：平成19年11月10日(土)
- 開催時間：午前11時～午後5時
- 会場：広島経済大学(広島市安佐南区紙園5丁目37-1)
- プログラム：同窓会総会・懇親会・内田貴光氏によるイリュージョンマジック・無料入場券・在学生と行く施設見学ミニツアー・懐かしい学生食堂
- ※経大祭同日開催 正午～午後7時
- ※外部専門スタッフによる無料託児コーナーを用意しております(要申込)

### ●記念式典

- 開催日：平成19年10月28日(日)
- 会場：リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78)

### ●「石田米助翁学園創立100周年を祝う会」

- 開催日：平成19年10月28日(日)
- 会場：リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78)

【お問合せ】  
石田学園100周年記念行事実行委員会 TEL:082-871-1000

明治四十年(一九〇七年)、本学園は校祖石田米助翁により創設され、以来、一貫して建学の精神「和を以て貴しと為す」を継承してきました。

現在では「Be student-oriented」すなわち学生の「ために」をコンセプトに、常に学園創りは「学生志向」を基本に改革を進め、また、次代に即した新たな教育目標を、「ゼロから物事を考え、失敗を恐れず、何かを成し遂げる」という「興動人(こうどうじん)の育成」と掲げ、これまでもいなく新しいカリキュラム(興動館教育プロジェクト)を開発し展開している。(※「興動人」とは本学が創った造語)

今年度は学園創立から一〇〇年という大きな節目を迎えるにあたり、過去を振り返り、未来を展望し、学園創立一〇〇周年と本学園四〇周年の慶賀を祝うことを目的に、「学校法人石田学園創立一〇〇周年記念事業」として各種事業、講演会や音楽会、各種イベントなどを平成十九年十月から十一月にかけて実施する。

●「書物のルネサンス」展  
本学園図書館が所蔵している

### シンボルマーク



黄金の石ひとつが10年間を表し、徐々に大きくなっていく10個の石が石田学園100年の歴史と成長を表現しています。

「知の希求」文庫の中から十五世紀十八世紀にかけて印刷された西洋古本を、旧日本銀行広島支店において公開展示する。ダンテの「神曲」プラトンの「全集」、アダム・スミスの「国富論」など、人類の発展に寄与した古典の名著を展示する。

開催期間及び時間は十月三日(水)から十四日(日)までの午前十時から午後七時。十四日最終日は午後三時から十四日(日)まで。

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

## 10月から記念行事開催

学校法人石田学園は、平成十九年四月八日をもって創立一〇〇周年を迎え、また、広島経済大学は同年一月二十三日で開学四〇周年を迎えた。

時で閉館。入場無料。

### ●一〇〇周年記念講演会・記念音楽会

記念講演会・記念音楽会を、十月八日(月)午後一時三十分(予定)から広島国際会議場フェニックスホールにおいて開催する。記念講演会の講師にはスポーツジャーナリストの二宮清純氏を迎え、「人を見つめ 人を伸ばす」をテーマに講演する。



二宮清純氏  
講演テーマ：「人を見つめ 人を伸ばす」

●NIBES国際シンポジウム

NIBESは経済・経営系の学部をもつ世界十六カ国の大学で構成されている。国際的な学術・教育ネットワークで、多面的な国際交流を最大の特色としている。

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ



発行所  
広島経済大学  
広島市安佐南区紙園  
五丁目37番1号  
郵便番号 731-0192  
電話番号 (082) 871-1000  
ホームページ http://www.hue.ac.jp

2面 興動館プロジェクト活動PICKUP  
3面 メディアビジネス学科開設四周年を迎えて  
4面 保護者会と興動館で開催  
5面 保護者会と興動館で開催  
6面 岡本ゼミ・沖縄戦没者慰霊の集い開催  
7面 九八二％平成18年度卒業生就職率  
8面 平成20年度学生募集要項

## 興動館プロジェクト進行中

興動人への育成を目指し、平成十八年四月に始動した「興動館教育プロジェクト」。この一年間、学生は主体的に物事に取り組み、様々なチャレンジャーを行ってきた。興動館プロジェクトの今を報告する。



石田恒夫学長・興動館長よりプロジェクト修了証を授与されるメンバー

### 認定式・修了式開催

七月十一日、六三二教室において平成十九年度前期

親睦・交流を図ることを目的とした「第一回ホームカミングデー」を本学において開催する。内容は「企業はどのような人材を求めているのか」をテーマとした基調講演と「国際ビジネス・経済関係教育機関における国際人の育成にどのような取り組みが必要か」をテーマとしたシンポジウム。入場無料。

●紙園・興動寮 ～培った人間力～

興動館教育プロジェクトに携わっている学生たちが、これまで培ってきた人間力をバワ

### 活動PICKUP

### インドネシア国際貢献プロジェクト

平成十九年五月に起こったジャワ島中部地震をうけて、学生が被災地に滞在し「子ども支援」・「学校建設支援」・「ビジネス支援」の三つのテーマに分かれて、支援活動に取り組みプロジェクト



弁当殻を集めるプロジェクトの学生たち

### インドネシア国際貢献プロジェクト

五月七日、インドネシア国際貢献プロジェクトは、弁当殻を回収する「四十ギヤッシュパック」されるデポジットを利用し、学内で弁当殻を収集し募金に充てる活動を開始した。

メンバーたちは昼休みに「ゴミ募金」と書いたダンボール箱をキャンパス内に設置し、学生たちには地震復興支援の協力を呼びかけた。清掃員の協力もあり、設置後十八日間で、三、四七個のゴミ殻を集めて、一万三千四百七十円が集まった。

(2面に続く)

(一画続き)

プロジェクトのメンバーは「この募金活動は、学内で弁当をデポジットではなくゴミ箱に捨てる人が多くなったことに気づき、これをなんとか募金につなげられなかったと残念でした。実際にしてみると、想像以上に集まったのがうれしかったです。」

### Flea Market Contribution プロジェクト

貧困のために健康や教育の促進が阻害されている国の子どもを救済することを目的に、フリーマーケットで得た利益を恵まれない子どもたちのために寄付するプロジェクト

### フリーマーケット出店

五月十二日、FMC (Flea Market Contribution) プロジェクトが、太田川河川敷において開催されたフリーマーケットに出店した。このフリーマーケットにはFMCを含め約三十団体が出店。大勢の客で賑わった。FMCメンバーは持ち前の笑顔で多くの客に声をかけるなどの



フリーマーケットに出店し販売を行う学生たち

### 経大近所MAP制作プロジェクト

学生による地域密着型の情報発信システム Web・活字・映像を構築することにより、太田川周辺の話題や人物店舗等取材し、マスメディアが取り扱わない学生目線の情報発信を行うプロジェクト

### インターネット放送局開局

五月十八日、大学周辺の情報をインターネットで発信する「広経大近所情報局」を開局。初回は、お好み焼き店で学生レポーターが、お好み焼きづくりに挑戦する体験型グルメ番組と、大学近くの憩いのスポットを紹介する番組を放送し

### 太田川キレイプロジェクト

太田川やその周辺の清掃活動に取り組み、活動を展開する上で、他大学の学生や地域の人々と協力し、きれいで快適な「水の都」を創造することを目指すプロジェクト

### 太田川クリーンクリンを実施

六月二十三日、太田川キレイプロジェクトにおいて清掃活動「太田川クリーンクリン」を実施した。当日は他大学にも呼びかけ、十二名の学生が三つのグループに分かれて約二時間の清掃活動を実施し、その後、清掃した河川敷で昼食をとりながら太田川に関する懇談・交流会を行った。この活動は太田川に対する関心と意識を高め、清掃活動を通して、学生同士抱負を話した。

## 多彩な活動 興動人々



大学近くのお好み焼き店をレポート

た。放送後の反響は大きく、お好み焼き店に問い合わせの電話がかかるほか、海外で暮らす店主のこどもから番組を制作・放送する予定だ。

### 地域活性化プロジェクトFLP

地元プロスポーツを盛り上げ地域の活性化を図ることを目的に、各種イベントを開催し、その経験を通して様々な力を養うプロジェクト

### サンフレッチェ広島を応援

六月十日、地域活性化プロジェクトFLPがサンフレッチェ広島との交流会「紫熊としぐま」を開催した。このイベントは選手とファンとのコミュニケーションを築くことで、地元チームを応援する機運を高めようとするもの。当日は、サンフレッチェ広島の森崎浩司選手と植野智章選手が参加。司会にスタジオ



森崎選手（左）と交流を行う参加者



清掃活動を行うプロジェクトのメンバー

## 随想

今は貴花と虫を愛(め)ずる少女であった頃の私が読みふけていた本の一つに「ファーブル昆虫記」がある。すでに手元にはないが、それは子ども向けにやさしく書かれた本で、ユーモラスな格好のフクロロガ

### ファーブル先生との巡り合い



末広 菜穂子

の観察に夢中だった少女が、歴史研究という、もはやこの世に生きていない人々を研究する仕事にはまりこんでしまったのは皮肉な話ではある。しかし、その歴史研究の中でファーブル先生との別のお出合いがある。それは先生と私は思いません。十九世紀フランスの家庭生活を知るための史料をパトリックが探していたときのことだ。

きのこと、国立図書館でのカード検索の途中にふと目にしたのが、家政に関する一冊の少女向け教本で、著者の名はジャン・アンリ・ファーブルとある。あちらでは珍しい名前ではないが、同じ同名の別人かと最初は思ったのだが、著者の肩書きはまさしくかのファーブル先生のものであった。

調べてみると、ファーブルのレズビ、年間の家事計画、家族の絆、家計のやりくりに至るまで、内容にも叙述方法にも工夫を凝らしたことに懇切丁寧な教科書である。

当時の家政書は女性の手によるものが圧倒的に多く、男性執筆者は医者、衛生学者などに限られていた。昆虫学者と家政の教科書の取り合わせに最初は首をひねったものの、貧困の

### 武田山まちづくりプロジェクト

歴史的に由緒ある武田山の整備、清掃を通して地域の方々と交流を深め、地域貢献を目指すプロジェクト

### 知的障害者の方々と交流深める

五月十二日、武田山まちづくりプロジェクトは、以前から竹細工作りなどで交



武田山登山の様子

流のあった知的障害者の方々と、武田山の自然を通して交流を深めることを目的に、武田山登山を実施した。当日は前日の雨で地面がすべりやすくなっていたが、怪我もなく、参加した約二十名は、武田山の自然や史跡に触れながら登山やレクリエーションを満喫した。プロジェクトのメンバーは「一緒に楽しむことができて、山をひとつの、地域の人々との連帯を深め、地域交流や町おこしをしていきたい」と今後の抱負を語った。



メディアビジネス学科主任 長谷川泰志教授

# 「活学」で獲得した確かな自信

## 来春に初の卒業生

### メディアビジネス学科

平成十六年四月、メディアに精通した実務家を育成する学科として、社会から大きな注目を集めてスタートした「メディアビジネス学科」。その一期生が来春、晴れて卒業する。学科独自のフィールドワークを重視した「活学（活かした学習）」教育を通じて、学生は何を学び、どのように成長してきたのか、学科主任である長谷川泰志教授に話を聞いた。

#### 実践を中心としたカリキュラム展開

メディアビジネス学科の特色は「実践」を重視したカリキュラムにある。開設以来「座学」だけでなく、実習やフィールドワークを積極的に取り入れた「活学」にこだわってきた。企業広報やアウンサー、音楽・映像・コンテンツビジネスの専門家、テレビ局の制作ディレクター、プロ用放送機材のスペシャリストなど、メディアやビジネスの第一線で活躍してきた教員の指導のもと、学生は、実践を通じて最先端の制作技術を学んでいる。「この学科では一年次から実際の制作にチャレンジします。例えば「デジタルメディア基礎演習」では、

「この学科では一年次から実際の制作にチャレンジします。例えば「デジタルメディア基礎演習」では、

#### 確かな「自信」を獲得した学生たち

メディアビジネス学科では課外活動も積極的に実施。地域の団体や企業から要請を受けて、学生が主体となって企画や制作に取り組んでいる。例えば、地元

### 「活学」から生まれた企画や制作物

#### ●「ふるさとCM大賞」への出品

広島ホームテレビが募集した「ふるさとCM大賞」に出品。地元、安佐南区の魅力を紹介する作品を制作した。

#### ●武田山紹介ビデオの制作

地元の人々から親しまれている武田山の魅力を紹介するビデオを制作。イベントで放映されるほか、地域の小・中・高校へ教材用として配布された。

#### ●地域安全マップ作り方ビデオの制作

子どもの安全な環境づくりのため、地域の危険箇所などを記した安全マップの制作実習の様子を取り、ビデオを制作した。

#### ●お好み焼きマップの制作

大学周辺にあるお好み焼きの隠れた名店を紹介するマップを制作。3,000部を印刷し、学生や掲載店に配布した。

#### ●情報誌の発行

大学の周辺地域をテーマにした情報誌「いっぽ」(A4判16ページ)を制作。平成18年8月に創刊され、現在は第2号まで発行している。

#### ●音楽レーベルの立ち上げ

音楽レーベル「HUE STAR」を立ち上げ、バンドの発掘、CD制作・販売やプロモーション活動に取り組んでいる。

#### ●広島市民球場「ありがとう」企画

今年50周年を迎える広島市民球場へ、感謝のメッセージを、映像・Webページ・ブログなどで紹介していく企画を実施した。



オープンキャンパスで学んだ知識や技術を高校生に伝える学生たち

学外のさまざまな人々との交流のなかで、社会で求められるコミュニケーション能力を高めています。開設してからこれまでを振り返って、長谷川教授は「学生が本当に元気になる」と語る。「実践」を中心とした学びのなかで、現場で活かせる「知識」と

長谷川教授。その一方で、現状に満足せず、より充実した教育システムの構築を目指し、カリキュラムなどを積極的に改革していきたい。今後の抱負を述べた。開設四年という大きな節目は、次のステップへのスタートラインでもある。メディアビジネス学科のさらなる進化が期待される。

#### 一期生が語る メディアビジネス学科

メディアビジネス学科の魅力や、学びを通じて得たものについて、一期生に語ってもらった。



森田 和昭さん

#### 憧れの音楽業界を目指して

音楽が好きで、学科の学びでも音楽にこだわり、制作実習の授業でも、バンドのプロモーションビデオやライブ映像作品の制作にチャレンジしました。ゼミでは独自の音楽レー



宮崎 菜美さん

#### 課外活動でも人間的に成長

この学科の魅力は、学科の学びと連動した多様な課外活動にチャレンジできること。私は「地域安全マップ作り方ビデオ」(上記マップ)の制作に携わるほか、オープンキャンパススタッフとして、高校生に学科の

### 大学での学びを高校生に

高大コラボレーション教育

広島市立広島商業高校に続いて本年度より広島県瀬戸内高校情報経済科三十八名を対象に高大コラボレーション教育が始まった。高大コラボレーション



商品開発を実習で体験する生徒の皆さん

師が担当した。一回目は五月二十三日、ビジネスを身近に感じてもらうよう、マーケティングの基礎について講義が行われた。二回目の六月十三日には本学興動館に講義場所を移し、経営学科ツエ准教授が専門のベンチャービジネスの内容を活かすことのできるパスターズ作り」に皆で挑戦。さまざまなニーズに合わせて商品開発が行われていることを学んだ。

### 大学見学のご案内

本学では、生徒及び保護者を対象とした進路学習に関するさまざまなプログラムを随時実施しています。大学の学び方や学問をより身近に理解してもらう模擬講義のほか、最新設備の整った施設見学などがあります。また学生食堂も体験無料していただくことができます。この機会に是非このプログラムをご活用ください。

「お問い合わせ先」  
(入試広報室)〇八二一八七一一三三



図書館見学の様子

## 異文化への理解深まる

## 留学生との合宿を興動館で実施

五月十一日、十三日の両日、興動館において、国際交流室と国際交流サークルCiao(チャオ)のコラボレーションによる「留学合宿」を一日二日の日程で実施した。その様子を国際交流サークルCiao副部長の品川友里恵さんに報告してもらった。



熱心な議論から相互理解が深まる



グループワークに取り組む参加者たち

この「留学合宿」は、①留学に少しでも興味のある学生に本学の留学システムを知ってもらうこと、②彼らの不安や疑問を留学経験者や留学生と交流を持つことで解消してもらうこと、③異文化を身近なものとして感じてもらう、異文化理解の大切さを知ってもらうことなどを目的とした合宿です。元々、この合宿は国際交流室が企画・実施していたもので、参加人数などの関係で二年ほど前から中断されてきました。しかし、国際交流に関わる学生などから復活を望む声が多数あがり、今回、私たち国際交流のイベントを企画するサークルであるCiaoが国際交流室に企画案を提出し、双方のアイデアを盛り込んだ内容で実施する運びとなりました。

合宿には、短期交換留学

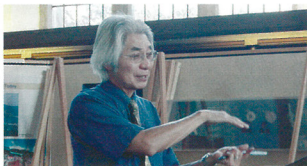


カリフォルニア大学バークレー校

平成十八年四月二十日、翌年三月三十一日まで、カリフォルニア大学バークレー校において研究をする機会をいただいた。同大学は明治維新の年に開学した伝統校で、過去二十名のノーベル賞受賞者を輩出したアメリカ屈指の名門校。そして、所属したエスニック・スタディーズは、一九六〇年代の後半にアメリカ全土で盛り上がり、マイノリティ運動によって設立された学部で、アジア系、ラテン系、および先住アメリカ人について研究されている。研究テーマとして「日米アメリカを中心とするアジア系アメリカ人の歴史と現在」を日本の中学・高校生に教えるための教材開発としていた私にとって、うってつけの学部だった。

この学部を設立した一人であるロナルド・タカキ名誉教授がまだ健在で、自己紹介したところ、穏やかな笑顔で挨拶を返していただき感激した。先生はアメリカ国内の多くの大学のアメリカ人研究部門でテキストとして使用される著書があり、日本でも翻訳書が出版されている。そのプロフィールには必ず眼光鋭い顔写真が載っていて、それを見ていた私は、気軽に声を掛けられない厳しい先生だと思っていた。しかし、キャンパス内でも外でも、出会うと必ず「ハロー、イズミ」と声をかけてくれた。そんな先生に、他の教授陣やスタッフ、院生たちが気安く「ハロー、ロン」と挨拶を返していたので、それに倣って、私も「ハロー、ロン」と呼ぶようになった。

ロン先生は、愛妻家で、毎週水曜日は、白人の奥様と一緒にキャンパス内のホールで行われるコンサートに出かけ、そのあと近くの音楽カフェでランチを楽しむまわっている。私たち夫婦



ロナルド・タカキ名誉教授

も何度かご相伴に与ったが、お二人で和やかに話されていたかと思うと、突然、政治的な激しい議論が始まりました。驚きもあり、私も度々口を挟み、その心優しいゆえに白人男性に好かれたのと対照的に、寡黙な日系人男性が、白人女性にとって退屈で頼りない存在だと思われていたため、その点から考えれば、頼りがいもあったのだらう。

アメリカを離れる数日前、「いつまでもお元気で」と挨拶すると、「いい論文を書いて」とおっしゃった。この言葉を糧に心して励みたいと思う。(教授、西洋史Ⅰ・Ⅱ、社会・地理歴史科教育法ほか)

## 留学報告

## カリフォルニア大学バークレー校

教授 田中 泉

も何度かご相伴に与ったが、お二人で和やかに話されていたかと思うと、突然、政治的な激しい議論が始まりました。驚きもあり、私も度々口を挟み、その心優しいゆえに白人男性に好かれたのと対照的に、寡黙な日系人男性が、白人女性にとって退屈で頼りない存在だと思われていたため、その点から考えれば、頼りがいもあったのだらう。

アメリカを離れる数日前、「いつまでもお元気で」と挨拶すると、「いい論文を書いて」とおっしゃった。この言葉を糧に心して励みたいと思う。(教授、西洋史Ⅰ・Ⅱ、社会・地理歴史科教育法ほか)

今後は、私は奨学生であるという使命感を忘れることなく、勉学に専念していきたいと思ふ。将来日中間の経済交流の懸け橋になるように頑張ります。

たくなかった」という声が多聞かれました。この合宿を企画・運営した私たち「Ciao」は、全員で十名程度の小さなサークルですが、自分たちの経験を生かしてみんなに伝えられることは何か、どうしたら良いイベントになるのかなど、前日まで話し合いを重ね、準備をしてきました。運営上至らない面や反省点も多々あったものの、普段、自分たちが行っている様々な国際交流イベントの知識や経験を十二分に発揮することができ、最

後までやり通すことができました。参加者から喜びや感動、感謝の声を聞いたことがメンバーとして、何よりもうれしく、達成感を感じることができました。この連携を取りながら留学合宿など国際交流イベントの継続実施に向けての企画を提案し、次回も是非実現したいと思っております。この「留学合宿」が、留学を志す人々への刺激となり、更に留学への夢を実現できるきっかけづくりになる事を願っています。また、留学や国際交流に興味のある人は、合宿への参加と併せ、留学生との交流の場となる国際交流ラウンジの活用をお勧めします。(国際交流サークルCiao副部長 品川 友里恵 国際地域経済学科三年 広島県・広島工業大学附属広島高校出身)

「縁」としてのゼミ観 それにしても、ゼミというものは不思議な縁によつて導かれた集団だ。大学生活はこのゼミ体験が最大、かつ最終のものとなる。であるから、担当する教員は、口には出さぬが、心のどこかに息

苦しいほどの責任感を抱いて、関与している。ゼミの基本理念、かといって、まだまだ未熟な若者に遠慮しているわけにはいかない。特に、人生に対する無作法、人間関係における「誠実さの欠如」については厳格に対峙する。「他者愛」は、わがゼミの基本理念である。

「縁」としてのゼミ観 それにしても、ゼミというものは不思議な縁によつて導かれた集団だ。大学生活はこのゼミ体験が最大、かつ最終のものとなる。であるから、担当する教員は、口には出さぬが、心のどこかに息

ゼミとは、まさしく人生の縮図のようなものではないか。学生が悩んだ末、入ろうとしたゼミの場合によつては、抽選や選抜によつて思うままにならない。まずは、そのようにして、僕もまた選んでしまった諸君の少なからぬ無念について詫言しておきたい。

「縁」としてのゼミ観 それにしても、ゼミというものは不思議な縁によつて導かれた集団だ。大学生活はこのゼミ体験が最大、かつ最終のものとなる。であるから、担当する教員は、口には出さぬが、心のどこかに息

「縁」としてのゼミ観 それにしても、ゼミというものは不思議な縁によつて導かれた集団だ。大学生活はこのゼミ体験が最大、かつ最終のものとなる。であるから、担当する教員は、口には出さぬが、心のどこかに息

「縁」としてのゼミ観 それにしても、ゼミというものは不思議な縁によつて導かれた集団だ。大学生活はこのゼミ体験が最大、かつ最終のものとなる。であるから、担当する教員は、口には出さぬが、心のどこかに息

「縁」としてのゼミ観 それにしても、ゼミというものは不思議な縁によつて導かれた集団だ。大学生活はこのゼミ体験が最大、かつ最終のものとなる。であるから、担当する教員は、口には出さぬが、心のどこかに息

「縁」としてのゼミ観 それにしても、ゼミというものは不思議な縁によつて導かれた集団だ。大学生活はこのゼミ体験が最大、かつ最終のものとなる。であるから、担当する教員は、口には出さぬが、心のどこかに息

「縁」としてのゼミ観 それにしても、ゼミというものは不思議な縁によつて導かれた集団だ。大学生活はこのゼミ体験が最大、かつ最終のものとなる。であるから、担当する教員は、口には出さぬが、心のどこかに息

「縁」としてのゼミ観 それにしても、ゼミというものは不思議な縁によつて導かれた集団だ。大学生活はこのゼミ体験が最大、かつ最終のものとなる。であるから、担当する教員は、口には出さぬが、心のどこかに息

## 出会いと別れに乾杯



ないうちに「このテーマのどこが問題なの？」討論に入っても「それじゃ、問題の答えになっていない。こんな教員の指摘に、わたしがゼミ生なら、頭を抱えるところだが、実は、新年度が始まって二カ月も経つと、ゼミ生のほうが数枚上手になって、わたしの発想の裏をかきだす。教員として安穩としてはいいな。わたし折ってます。早晩、ゼミ生は巣立っていく。わたしは、ひとりぼっちここに居る。時間の中で、ひと時も感傷に浸る暇などない。いままでの交わりを、虚しさを引きずっている。そうしてともかく、ゼミの期間が終わって彼らが旅立れば、その前途に「慈(つが)無き」と「幸多かれ」を祈ることしかできない。(教授、市場調査法・マーケティング論・企業広報論ほか)

## 同窓会留学生奨学生決定



李 曉峰さん

広島経済大学同窓会では、外国人留学生支援の一環として、毎年一名「同窓会留学生奨学金(月額六万円、年額七十二万円)を支給している。平成十九年度の奨学生は、中国遼寧・瀋陽出身の李曉峰さん(リ・ギョウホウ/経済学科三年)【写真】に決定した。

「李さんの話」 私が日本に留学したのは、戦後からの日本経済の発展に好奇心を持ったのと、日本留学経験者の叔父からも強くすすめら

## 平成19年度資金収支予算書

◆当該年度の現金預金（支払資金）の収支状況を勘定科目別に集計したもので、前年度からの繰越残高（前年度繰越支払資金）や次年度への繰越残高（次年度繰越支払資金）を示すことにより、支払資金の流れを明らかにしたものです。

| 収入の部       |               | 支出の部      |               |
|------------|---------------|-----------|---------------|
| 科 目        | 予算額           | 科 目       | 予算額           |
| 学生生徒等納付金収入 | 3,457,800,000 | 人件費支出     | 2,038,800,000 |
| 手数料収入      | 66,500,000    | 教育研究経費支出  | 842,000,000   |
| 寄付金収入      | 2,000,000     | 管理経費支出    | 352,600,000   |
| 補助金収入      | 250,300,000   | 施設関係支出    | 516,000,000   |
| 資産運用収入     | 773,000,000   | 設備関係支出    | 355,500,000   |
| 資産売却収入     | 350,100,000   | 資産運用支出    | 800,000,000   |
| 雑収入        | 14,000,000    | その他の支出    | 24,200,000    |
| 前受金収入      | 593,800,000   | 予備費       | 98,000,000    |
| その他の収入     | 102,400,000   | 資金支出調整勘定  | △ 21,000,000  |
| 資金収入調整勘定   | △ 603,800,000 | 次年度繰越支払資金 | 593,800,000   |
| 前年度繰越支払資金  | 593,800,000   |           |               |
| 収入の部合計     | 5,599,900,000 | 支出の部合計    | 5,599,900,000 |

## 平成19年度消費収支予算書

◆企業会計の損益計算書に類似するもので、消費収入と消費支出の均衡状況を表し、当該年度の収入超過や支出超過を明らかにしたものです。

| 消費収入の部       |                 | 消費支出の部   |               |
|--------------|-----------------|----------|---------------|
| 科 目          | 予算額             | 科 目      | 予算額           |
| 学生生徒等納付金     | 3,457,800,000   | 人件費      | 2,030,100,000 |
| 手数料          | 66,500,000      | 教育研究経費   | 1,420,400,000 |
| 寄付金          | 3,000,000       | 管理経費     | 386,700,000   |
| 補助金          | 250,300,000     | 資産処分差額   | 3,000,000     |
| 資産運用収入       | 773,000,000     | 予備費      | 48,000,000    |
| 雑収入          | 14,000,000      |          |               |
| 帰属収入合計       | 4,564,600,000   |          |               |
| 基本金組入額合計     | △ 1,671,500,000 |          |               |
| 消費収入の部合計     | 2,893,100,000   | 消費支出の部合計 | 3,888,200,000 |
| 当年度消費収入超過額   | 995,100,000     |          |               |
| 前年度繰越消費収入超過額 | 6,245,531,790   |          |               |
| 翌年度繰越消費収入超過額 | 5,250,431,790   |          |               |

## 平成18年度資金収支計算書

| 収入の部       |               | 支出の部      |               |
|------------|---------------|-----------|---------------|
| 科 目        | 決算額           | 科 目       | 決算額           |
| 学生生徒等納付金収入 | 3,685,574,000 | 人件費支出     | 2,028,089,079 |
| 手数料収入      | 71,388,760    | 教育研究経費支出  | 763,649,057   |
| 寄付金収入      | 1,802,000     | 管理経費支出    | 329,211,976   |
| 補助金収入      | 303,606,399   | 施設関係支出    | 164,383,250   |
| 資産運用収入     | 1,303,382,125 | 設備関係支出    | 466,840,427   |
| 資産売却収入     | 2,464,130     | 資産運用支出    | 1,740,826,160 |
| 雑収入        | 116,881,411   | その他の支出    | 61,012,582    |
| 前受金収入      | 663,778,000   | 資金支出調整勘定  | △ 196,831,945 |
| その他の収入     | 107,661,072   | 次年度繰越支払資金 | 987,213,381   |
| 資金収入調整勘定   | △ 790,488,376 |           |               |
| 前年度繰越支払資金  | 878,344,446   |           |               |
| 収入の部合計     | 6,344,393,967 | 支出の部合計    | 6,344,393,967 |

## 平成18年度消費収支計算書

| 消費収入の部       |                 | 消費支出の部   |               |
|--------------|-----------------|----------|---------------|
| 科 目          | 決算額             | 科 目      | 決算額           |
| 学生生徒等納付金     | 3,685,574,000   | 人件費      | 1,963,422,856 |
| 手数料          | 71,388,760      | 教育研究経費   | 1,321,847,076 |
| 寄付金          | 3,691,515       | 管理経費     | 364,120,480   |
| 補助金          | 303,606,399     | 資産処分差額   | 1,029,454     |
| 資産運用収入       | 1,303,382,125   |          |               |
| 資産売却差額       | 6,799,385       |          |               |
| 雑収入          | 116,881,411     |          |               |
| 帰属収入合計       | 5,491,323,595   |          |               |
| 基本金組入額合計     | △ 1,484,832,789 |          |               |
| 消費収入の部合計     | 4,006,490,806   | 消費支出の部合計 | 3,650,419,866 |
| 当年度消費収入超過額   | 356,070,940     |          |               |
| 前年度繰越消費収入超過額 | 6,256,031,790   |          |               |
| 翌年度繰越消費収入超過額 | 6,612,102,730   |          |               |

## 貸借対照表（平成19年3月31日）

| 資産の部         |                | 負債の部                   |                |
|--------------|----------------|------------------------|----------------|
| 科 目          | 18年度末          | 科 目                    | 18年度末          |
| 固定資産         | 41,620,214,584 | 固定負債                   | 767,183,256    |
| 有形固定資産       | 19,680,627,971 | うち退職給付引当金              | 767,183,256    |
| うち土地         | 3,879,804,684  |                        |                |
| うち建物         | 10,556,068,236 | 流動負債                   | 899,383,501    |
| うち構築物        | 740,301,023    | うち前受金                  | 663,778,000    |
| うち教育研究用機器備品  | 379,093,290    |                        |                |
| うち図書         | 4,056,446,187  | 負債の部合計                 | 1,666,566,757  |
| その他の固定資産     | 21,939,586,613 | 基本金の部                  |                |
| うち基本金引当資産    | 7,800,000,000  | 科 目                    | 18年度末          |
| うち退職給付引当特定資産 | 129,471,293    | 第1号基本金                 | 26,409,065,219 |
|              |                | 第2号基本金                 | 7,500,000,000  |
| 流動資産         | 1,099,520,122  | 第3号基本金                 | 300,000,000    |
| うち現金預金       | 987,213,381    | 第4号基本金                 | 232,000,000    |
|              |                | 基本金の部合計                | 34,441,065,219 |
|              |                | 消費収支差額の部               |                |
|              |                | 科 目                    | 18年度末          |
|              |                | 翌年度繰越消費収入超過額           | 6,612,102,730  |
|              |                | 消費収支差額の部合計             | 6,612,102,730  |
| 資産の部合計       | 42,719,734,706 | 負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計 | 42,719,734,706 |



大学説明会（本学会場）の様子

## 各地で大学説明会

本学会場と県内外四会場

本学では、毎年、高等学校および、塾・予備校の先生方をお招きして、本学の現況や入試制度について理解していただき、今後の進路指導に役立ててもらおう

と大学説明会を実施している。

今年度は本学会場（六月五日、六日）と、松江（六月一日）、福山（六月八日）、山口（六月十一日）、松山（六月十五日）で計五日間開催し、あわせて九十五校九十五名に出席いただいた。説明会では、石田学長、安藤学部長による開会あいさつ、大学の現況報告、興動館教育プログラムの紹介、平成十九年度入試要項説明と続き、最後に質疑応答を行った。本学会場では、その後、図書館、メディア情報センターの見学会を実施した。

今回は県外の三会場を新規で開催したことで、島根、山口、愛媛など、遠方でも参加の難しかった高校からも出席いただき、本学についてより詳しく知ってもらうことができた。



大学の現況について報告する石田学長

## 平成19年度保護者会春季役員会開催

平成十九年度保護者会春季役員会が、砂原保護者会会長をはじめ七十一名の出席のもと、五月三十一日八丁堀シヤンテにおいて開催された。この役員会は、保護者会規約第十一条により、保護者会総会の代行となるものである。

役員会では、会長挨拶の後、平成十八年度の事業報告、会計報告並びに監査報告があり、全員異議なく承認された。続いて、今年度から副会長に就任された藤平則夫氏が紹介された後、平成十九年度事業計画、予算が提案され、全員異議なく承認された。

今年度は、石田学園創立一〇〇周年、広島経済大学開学四〇周年にあたり、寄付金支出一千万円が予算計上

された。最後に、石田学長から石田学園の沿革及び本学を取り巻く環境並びに本学の現況について、五百本キャンパスセンター部長からキャリアセンターの位置付けと役割、昨年度の就職状況及び今年度の進路・就職支援プログラム等について報告がなされ、役員会を終了した。

役員会終了後の懇親会では、本学がテレビで取上げられたものの一部をビデオにまとめた紹介、和気あいあいのうちに終了した。

## 平成19年度入学式 — 新たな決意を胸に —



力強く宣誓する新入生代表たち

平成十九年度入学式が四月一日、石田記念体育館において執り行われ、経済学部九百四十四人（経済学部経済学科三百七十四人、経営学科三百六十八人、国際地域経済学科六十八人、ビジネス情報学科九十八人、メディアビジネス学科六十六人、大学院博士課程前期課程九人、後期課程三人）が学生生活をスタートさせた。

引き続き、五学科と大学院の新入生代表七名が「学生としての本分を守り、人格の完成と学術の研ぎに専念し、卒業の上は、国家社会の発展に貢献し得る人物となるべく努力をいたします」と宣誓した。

入学式終了後は引き続き、学生会入会式が行われ、学友会会長の島本昌浩さん（経済学科四年・広島県・西高校出身）が、歓迎の挨拶を行った。午後からは、推薦入学者を対象とした「第二回図書紹介コンテスト表彰式」や、在学生による歓迎アトラクションや、施設見学ミニツアーなどが実施された。また、中庭では各サークルが入部の勧誘を行うなど、学内は一日中賑わいを見せた。



黙祷を捧げる参加者たち

# 沖縄戦の悲惨さを次世代へ語り継ぐ

## 戦没者慰霊の集い開催

岡本ゼミ

六月二十三日の沖縄慰霊の日、本学図書館大会議室において、岡本貞雄ゼミナールの学生らが、戦争と平和について考えるため、「沖縄戦戦没者慰霊の集い」を開催し、学生や、教職員、地域の方々など約一〇〇人が参加した。

二十万人に及んだ沖縄の戦没者を悼み、正午より一分間の黙祷を捧げた後、岡本ゼミが今年三月に、沖縄戦の悲劇を追体験し「いのち」の意味を考えようとして実施した「沖縄巡礼」の様子をビデオで紹介し、続いて、戦艦「大和」の元乗組員であったタカキベーカー元会長、景山崇人氏による講演が行われた。景山氏は「少尉候補生だったため、わずかな乗船ではあったが、その当時は日常的に死と真正面から向かい合っていた。今でも戦死していった仲間顔がまぶたに浮かぶ。最



沖縄巡礼写真展の様子

近では戦争もないのに、人が殺される事件が多く嘆か

わしい。どうか一日一日を大切に生きてほしい」と話した。最後に、ゼミ生より不発弾が多数残る沖縄の現状の発表があった。

この「集い」に携わった林秀樹さん（経済学科三年・岡山県・岡山商業高等学校出身）は「僕たちが戦争を体験した人の話を聞ける最後の世代かもしれない。戦争の悲惨さを人々の心から風化させないために、しっかりと次代にその記憶を伝えていかなければならないと思います」と決意を語っていた。

岡本ゼミでは、同時に、本学図書館エントランスホールにおいて、彼らの「沖縄巡礼」の様子を紹介する写真展を六月二十九日まで開催した。

## 活躍するサークル

### 「きんさいYOSAKOI」ダンス部

五月五日、広島市中区の平和大通りを中心に開かれる広島市の代表的なイベント、フラワーフェスティバルにおいて、本学ダンス部「DANCE RAZZLE」がダンスステージコンテスト「きんさいYOSAKOI」パレード（四十七団体、約三千二百人が競演）で最優秀賞、ステージ（五十九団体、約二千二百人）で金賞に輝き、初めて最高賞をダブル受賞した。部長の秦本誠さん（経営学科三年・鳥取県・境高校出身）は、「去年も金賞を受賞していたのですが、それを皆で助け合



素晴らしい演技で観衆を魅了したダンス部「DANCE RAZZLE」

### 堂々四位入賞

本学陸上競技部、サムエル・ガンガさん（経済学科三年・日本生陸上競技会陸上競技部）

高橋出身）が天皇賜杯第76回日本学生陸上競技対校選手権大会において、男子一万メートルで見事四位に入賞した。タイムは29分00秒。その栄誉を称えるため、去る七月二十四日、学長室において石田恒夫学長より表彰状及び記念品の贈呈があった。ガンガさんは「入賞できてうれい。今後、さらにより記録を出せるよう頑張ります」と決意を新たにした。

### サークル戦績

●合気道部  
▽第45回全日本合気道演武大会出場（個人）久保田義徳・大橋智也・演武成功

●陸上競技部  
▽天皇賜杯第76回日本学生陸上競技対校選手権大会「男子二百メートル」笹原純平（男子二百メートル）井上福泰（男子二百メートル）

●剣道部  
▽第55回全日本学生剣道選手権大会出場（水城竜二）

●ソフトテニス部  
▽第61回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス大会出場（ソフトテニス部）

●硬式野球部  
▽平成19年度全日本学生テニス選手権大会出場

●ダンス部  
▽第31回ひろしまフラワーフェスティバル「きんさいYOSAKOI」コンテスト「パレード部門」最優秀賞（ステージ部門）金賞（初の最高賞ダブル受賞）

11/10(土)・11(日)  
2日間開催

## テーマは「HOME」

### 第40回広島経済大学大学祭のご案内

今年で経大祭は四十回目を迎えます。そして、学友会発足四〇周年、広島経済大学開学四〇周年、さらに石田学園創立一〇〇周年という記念の年であるので、大学祭実行委員会では、例年以上に大学祭の内容を充実させ、地域住民の方々はもちろん、大学祭にお越しいただくみなさまに楽しんでいただけるような大学祭にすべく、準備に取り組んでいます。

今年のテーマは「HOME」

今年で経大祭は四十回目を迎えます。そして、学友会発足四〇周年、広島経済大学開学四〇周年、さらに石田学園創立一〇〇周年という記念の年であるので、大学祭実行委員会では、例年以上に大学祭の内容を充実させ、地域住民の方々はもちろん、大学祭にお越しいただくみなさまに楽しんでいただけるような大学祭にすべく、準備に取り組んでいます。

今年のテーマは「HOME」



大学祭実行委員会のメンバー

## CIRCLE-INFO!

### ダンス部 DANCE RAZZLE



今年で結成11年目を迎えたダンス部「DANCE RAZZLE」(ダンス ラズル)。現在、男子15名、女子15名、計30名のメンバーが在籍しています。活動の場は幅広く、入学式やオープンキャンパス、大学祭といった大学のイベントはもちろん、「ひろしまフラワーフェスティバル」や「ひろしまダンスフェスティバル」、地元の町民運動会や保育園が主催するイベントで踊ることもあります。昨年は、広島市と姉妹都市提携を結んでいる韓国の大邱広域市で開催されたイベントに出演。異国の地で自分たちのダンスを披露したときは、最高の気分でした。

さまざまなイベントに参加しているダンス部ですが、メンバーが一歩熱くなるのが「ひろしまフラワーフェスティバル」で開催される「きんさいYOSAKOI」コンテストです。これは高知発祥の踊り「よさこい」のパフォーマンスや振り付け、衣装等を競うイベントで、例年、数多くの団体が参加しています。今年の大会は、わが「DANCE RAZZLE」がステージ部門「金賞」、パレード部門「最優秀賞」をダブル受賞。創部以来の快挙を成し遂げることができました。

ダンス部のモットーは「見る人に楽しんでもらえるダンスを披露すること」。もちろんそのためには、メンバー自身がとことんダンスを楽しんでいます。メンバーは、大学に入ってからダンスを始めた人がほとんどです。少しでもダンスに興味のある方は、気軽に参加してください。

練習日・時間/月・金 16:30~20:00  
場所/体育館1F 多目的室  
活動/各種イベント、大学祭、定期発表会ほか

楽しくなければダンスじゃない!

## 平成19年度 (後期) 広島経済大学 特別客員教授による教養特別講義日程

講義統一テーマ  
「未来をつかむ」-自分を磨く-

学生に実社会を学んでもらうとともに、開かれた大学づくりの一環として開講している「教養特別講義」は、一般の方々も受講可能です。企業のトップをはじめ、文化・芸能分野などで活躍されている方々に各専門分野について講義していただきます。時間はいずれも13時から14時30分、場所は6号館631講義室。

|                                                      |                                                           |
|------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| <p>第1回 10月4日(木)</p> <p>「職人の心」</p> <p>上田 宗岡氏</p>      | <p>第2回 10月11日(木)</p> <p>「韓国若者の生き方とその社会」</p> <p>藤井 正一氏</p> |
| <p>第3回 10月18日(木)</p> <p>「夢をつかむ」</p> <p>門田 大地氏</p>    | <p>第4回 10月25日(木)</p> <p>「人生における性」</p> <p>温泉川 梅代氏</p>      |
| <p>第5回 11月1日(木)</p> <p>「夢をつかむ」</p> <p>ムルハーン 千奈子氏</p> | <p>第6回 11月8日(木)</p> <p>「自分自身を知る方法」</p> <p>石川 好氏</p>       |
| <p>第7回 11月15日(木)</p> <p>「夢をつかむ」</p> <p>横山 輝代子氏</p>   | <p>第8回 11月22日(木)</p> <p>「人の心に花を咲かせる」</p> <p>桂 小生治氏</p>    |
| <p>第9回 11月29日(木)</p> <p>「夢をつかむ」</p> <p>高木 彬子氏</p>    | <p>第10回 12月6日(木)</p> <p>「野球が教えてくれたこと」</p> <p>衣笠 祥雄氏</p>   |
| <p>第11回 12月13日(木)</p> <p>「夢をつかむ」</p> <p>大社 淑子氏</p>   | <p>第12回 12月20日(木)</p> <p>「夢をつかむ」</p> <p>大野 一之氏</p>        |



就職ガイダンスの様子

**充実したガイダンス**  
学生を「本気」に  
キャリアセンターの大きな目標は、早期から学生にキャリア形成を意識づけ、学生一人ひとりを希望の進路へと導くこと。そのため充実した内容の進路・就職支援プログラムを実施している。

「現在、年間約八十五のプログラムを用意して、キャリア形成や就職活動をバックアップしています。今年度からは、学生が早い時期から将来像をイメージできるように、一・二年次生を対象にしたプログラムの充実を図っています」と五

**就職指導を支える情報収集の重要性**  
就職活動では「情報」がポイントになる。キャリアセンターでは、ウェブを通じて効率的に情報収集できる就職活動支援システムを導入し、企業情報や求人情報を大学のホームページで随時閲覧できるようにしている。

「インターネットに接続できる環境であれば、いつでもどこでも利用できる。夜間の情報収集や広島県外で就職活動を行う際の情報収集など、有効に活用されています。」

一方で学生、保護者、教職員が情報を共有すること重視。Eメールを通じて教職員全員に求人情報や就職内定状況を連絡するほか、ゼミナールの担当教員には、ゼミ生の就職活動状況を報告している。また、三年次生までの保護者に対しては、進路就職相談会

98.1%

## 全国トップレベルの就職率

高い就職率を誇るキャリアセンターの取り組み

平成十八年度卒業生の就職率は九八・一％。中国四国地域はもとより、全国規模でもトップレベルの実績を残した。また、平成十九年度の就職活動の前半戦を振り返ると、就職内定率が前年同期を二・六％上回るという結果であった。このような好成績をもたらしているキャリア支援体制について、キャリアセンターの五木宏祐部長に話を聞いた。



業界研究会の様子

**学生に「力」をつける独自のシステム**  
昨年度より導入した「夢チャレンジシート」。これは入学時に学生自身が四年間の行動目標を記入するもので、このシートをもとにキャリアセンターの専任サポーターが学生と面談し、学生生活を支援している。また、「ウェブ版夢チャレンジシート」の運用もスタート

## キャリアセンターの主な取り組み

### ■進路・就職支援プログラム

就職活動のスケジュールや効率的に活動を進めるノウハウなど、就職活動に関するさまざまな情報を提供する「就職ガイダンス」をはじめ、各種試験対策講座や業界に対応した特別講座など、多様なプログラムを設けている。

### ■徹底した情報の提供・共有

ウェブやEメールを活用して、学生や教職員、保護者に就職活動に関する情報を提供。学生一人ひとりの就職活動状況や就職指導履歴を一括管理し、学生一人ひとりに対応したきめ細やかなサポートを実施している。

### ■夢チャレンジシート

学生がこれまでの人生を振り返り、自分の適性や関心を明らかにした上で将来の目標を設定し、大学での行動計画を記入するシート。1年次の入門ゼミで作成し、その後、随時、計画の進捗状況の確認や修正、変更を行い、キャリアアップにつなげる。専任サポーターがこのシートをもとにキャリア形成をサポートする。



を実施し、就職活動のスケジュールや傾向と対策など、学生と同じ情報提供するほか、月一、就職に関するメルマガジンを送信している。こうした取り組みによって、学生に関わるすべての教職員や保護者がサポートできるような仕組みを構築している。

「『キャリアセンター』では、学生一人ひとりの就職活動状況や就職指導の履歴をデータベース化し、各個人の状況に対応したきめ細やかな就職指導が行えるシステムを整えている。」

「『キャリアセンター』では、学生一人ひとりの就職活動状況や就職指導の履歴をデータベース化し、各個人の状況に対応したきめ細やかな就職指導が行えるシステムを整えている。」

## HUE シティカレッジ 平成19年度広島経済大学公開講座 ビジネスマンのための経済再入門 経済活動と環境問題

参加無料  
定員100名

今回の公開講座では、環境問題を、経済大学らしい独自の視点から分析してみたいと思います。環境問題は、自然科学的な視点から理解することももちろん重要ですが、今回の講座では、まず第1回目の講座で、自然科学的な問題として、環境問題を考えます。しかし、環境問題は、それを生み出す社会的な問題と併せて考えていかねば、十分な理解はできません。第2回目以降は、環境問題と密接に関連する諸問題を取り上げます。経済発展、政策、企業活動といった問題を取り上げ、それぞれの問題と環境問題との関連を理解し、環境問題を多面的に理解する視点を提供することが本講座の目的です。

### 開催日と内容

- 第1回 11月8日(木) 環境問題の視点 - 自然科学の立場から見てくこと - 教授 堀越 孝雄
  - 第2回 11月15日(木) 経済発展と環境問題 - 「国連・持続可能な開発のための教育の10年」を中心に - 教授 中山 修一
  - 第3回 11月22日(木) 台湾における環境政策 講師 宮畑 加奈子
  - 第4回 11月29日(木) ビジネスと環境問題 教授 細井 謙一
- コーディネーター：教授 細井 謙一  
●時間：18：30～20：30 (開場18：00)  
●会場：広島市まちづくり市民交流プラザ 北棟6F マルチメディアスタジオ 〒730-0036 広島市中区袋町6-36  
●申し込み先：財団法人広島市ひと・まちネットワーク(事務局) Tel (082)541-5335 Fax (082)541-5611 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。  
●お問い合わせ：広島経済大学 教育・学習支援センター 〒731-0192 広島市安佐南区紙園5-37-1 Tel (082)871-9345  
●主催：広島経済大学  
●共催：教育ネットワーク中国、広島市 財団法人広島市ひと・まちネットワーク

10月1日(月)  
から受付開始

